

私ども互いの人生、どの年代になっても「これで十分、これで満足」などということはありません。子育てにおいても“「これでいいのだ！これで完成！」ということはないのだ”という一言は、本当です。行く先々で次々と様々な出来事が待ち受けています。明日何が起こるか分らないのです。私どもだれもが予測できない未知の中に生かされているのですから。

子どもは一般に「育児書、親の思い通りには育たない」が実際です。子どもさんの将来、先の事が気になります、案じてもどうにもなりません。

子育ては人生の大仕事です。根気のいる仕事です。ご苦労様ですね。子どもはそれなりに今を、今の年代を懸命に生きているのですけれど・・・。

「子育てのポイント」、ご紹介します。ある講演会から。

” 思いきり叱れ、ただし 100倍ほめよ ”

◎ 良い叱り方・・・真剣に・・・

1. 具体的に・・・ここが、この点が とはつきり、短く指摘する
2. 感情を入れえない・・・怒りではなく愛情をもって
3. 過去を引きずらない・・・「前もあんたは」は禁句
4. 未来に引き伸ばさない・・・「〇〇さんみたいになるよ」無意味

◎ 100倍ほめよ・・・まず全体を認め、受け入れる

1. 他の子どもと比較しない・・・あんたのいいところはこの点
2. 大好きメッセージを、スキンシップを何回でも
3. 「すごいやん！」「素晴らしい」「お母ちゃん 嬉しいな」オーバーに表現

● やっぱり褒め上手が得策、普段は褒めるより小言がほとんど ●

● 人間の習性・・・ほめられた行動も、叱られた行動も繰り返す ●

だから 明日のことまで 思い悩むな。  
明日のことは 明日自らが思い悩む。  
その日の苦勞は その日だけで十分である